



行事予定表		
1	金	豆まき/ピヨピヨひろば
6	水	絵本の読み聞かせ(5歳児)
9	土	発表会(2歳児以上の参加)
14	木	カレーの日
18	月	保育参観(にじぐみ・ぞうグループ)
19	火	保育参観(ひかりぐみ・きりんグループ)
20	水	保育参観(ほしぐみ・だいぢぐみ)
22	金	避難訓練
26	火	リトミック(1歳児以上)
27	水	交通安全教室
28	木	誕生会



暦の上では、冬から春への季節の分かれ目
三日は節分、明けて四日は立春
節分に向けて、お面を作り
「鬼なんか恐くないぞー、
やっつけてやる!」と..
当日が楽しみです。「泣かせてヤルゾー!」
立春とはいえ、寒さが一段と厳しい季節ですが
梅の花も咲き始め、チューリップの芽が
土の中から顔をのぞかせて、
少しずつ春の訪れを感じます。
インフルエンザが猛威をふるっていますが、
ふたばっ子は元気に、
縄跳び、鬼ごっこ、サッカー、
園庭狭しと、楽しそです。
二月逃げ、三月去る、
あつという間に過ぎる三学期、
ふたばっ子は、しっかり育って、春を迎えます。

発表会まであと少し!

来週末に発表会を控え、2歳児以上の子
ども達は遊戯、歌、合奏、劇等年齢に応じ
た表現を楽しんでいます。そんな中、人前
に出るのを苦手に感じたり、テンションが
上がってしまったたり、子ども達の様子は
様々です。当日は沢山のお客さんの前で発
表しますが、当日よりも、それまでの過程
とその後が大事だということをご理解頂
きたいと思えます。今の子ども達の表現一
つ一つを温かい眼差しで見守って頂けれ
ば幸いです。

今月の予定から・・・



●豆まき&おにぎりデー(1日)
・今年はいライギの苗木を駐車場の植え込みに
植え、ぞうグループの子ども達が先生達とヒイ
ラギを取りに行き、焼いかがしを作りました。
昼食は「おにぎりを切る↓おにぎりを切る↓おにぎり」と
いうことでおにぎりを食べ、心の中の鬼をやっ
つけます。

●発表会(9日)

・今年もII部制で行います。開園時間や内容な
ど、詳細につきましては、先日の配布物をよく
ご覧ください。プログラムは、後日配布します。

●カレーの日(14日)

・カレーの日は、異年齢交流を行いながら子ど
も達は、それぞれの役割を果たします。自分の
エプロン、三角巾や朝の仕度が出来ているか、
手を掛けずに目を掛け、分からないようであれ
ば一緒に行ってください。

●保育参観(18日・19日・20日)

・今年度最後の保育参観です。お弁当デーは給
食献立表を確認してください。詳細は後日お知
らせ致します。

●交通安全教室(27日)

・送迎の車の中でチャイルドシートをしていな
いお子さんを見かけます。子ども達に交通ルー
ルを正しく伝えるには、大人が良いお手本にな

りたいものです。

●誕生会(28日)

・今月はエプロンシアターです。エプロンがお
話の舞台になり、お話の世界を表現します。

☆おしらせ★お願い

☆先月は、インフルエンザや胃腸炎症状など、
保護者の方々には色々ご協力を頂きまして
有難うございました。

☆H31年度の入園進級式は

4月6日(土) 9時半〜午前中です。なお、当
日の土曜保育は行いません。

卒園児の新年会

お正月、新学期前に卒園児(小学1年生)
の新年会がありました。例年ですとホール
に集まって、みんなで挨拶をして園歌を歌
って、先生方が用意した福笑いなどのゲー
ムをして、いつものカレーの昼食をとり2
時に終わる、といったパターンでした。
しかし、この日はいつもの年に比べ暖かく、
園庭も霜解けのドロンコ状態ではありま
せんでした。三々五々、子ども達が集まっ
て、来た順にみんな仲の良い友達同士で遊
び始め、後から来た子ども達の輪の中に加
わり、とても楽しそうでした。あまりに夢
中に遊んでいるので、声をかけるのはば
かられました。折角大きな「福笑い」や「大
型カルタ」など準備したのに、担当の先生
には申し訳ないのですが、このまま自由に
遊ばせておこう、ということになりました。

▼しばらくすると、何人かの子どもが、幼稚園
の時のようにリレーがやりたい、と申し出
て来ました。リレーをするためにコーナー
に白線を引いていると、みんな集まって来
て、とうとうクラス対抗の全員リレーにな
りました。人数が足りないクラスがあり、
先生たちも人数合わせのために参加する
ことになりました。高貴(後期ではない)

高年齢の私も参加しました。「先生たちは
走らないで早足で」などと言っていました。私達が真
剣に走っても、子ども達と同じ速さでした。
抜きつ抜かれつ、実力伯仲で、大いに盛り
上がりました。箱根駅伝よりずっと面白か
ったのです。終わると、もう一回もう一回
と、言います。最下位のクラスが、次は一
位になったりして、私も何度も走らされま
した。二位以上になれなかったクラスの中
で、悔し泣きする子もいるくらい、熱中し
ました。私もかなり疲れたので、リレーは
終わりにすると、すぐにまたみんな砂場や
ブランコ、縄跳び、鬼ごっこ、ドッチボー
ル、山林の探検等々に散らばって遊び始め
ました。休み間もなく、園長とK先生チー
ム対子ども達とのサッカー対決に引張
り出されました。卒園して一年も経たない
のに、パス回し、ドリブルも上手で、私は
何度もボールを奪われ、抜かれてしまいま
した。▼疲れてベンチに座り、子ども達と
おとし玉や家族のこと、そして学校のこと
が話題になりました。A小学校では、持久
走の一位から上位のほとんどをふたばっ
子が占めてしまったことや、各学校のリレ
ーの選手もふたばっ子が多かったよう
でした。2時の解散時間になると、「もつと
遊びたい、帰りたいくない」「いいな!ふた
ばは」「幼稚園に戻りたいよ」と言いだし
ました。中には「ふたば小学校を作ってよ」
という子も現れました。自由に伸び伸びと
実に楽しそうに遊んでいる子ども達を眺
めていると、ずっとこのまま平和で健康な
世の中が続くことを、祈らずにはいられま
せんでした。そして「ふたば文化は、いつ
までも子どもの楽園であり続けよう」と心
に誓いました。

理事長 浅田 精利

